

入善 広報

NYUZEN



水キラキラ
町イキイキ入善

No.460

編集・発行 富山県入善町役場総務課

〒939-06 富山県下新川郡入善町入膳3255 ☎0765(72)1100 FAX0765(74)0067

育てコスモの子供たち



町社会福祉大会が9月28日、入善コスモホールで開かれ、アトラクションに登場した保育所の園児たち。東部保育所は鼓隊の演奏を、西部保育所は「ぎよ、ギョ、魚の体操」という遊戯を演じました。少々緊張気味の園児たち。でも、いっぱい感動をプレゼントしてくれました。自ら感動し、そして感動を与えることのできる、そんな子供たちがコスモホールから育てほしいものです。

NOVEMBER 1995

◇◇ 主な内容 ◇◇

特集/コスモホールのあした	2~9
カメラトピックス	10~11
秋の火災予防運動	12
BOOKS	13
私たちの広場	14~15
インフォメーション	16~17
健康と福祉	18~19

みんなに愛される ホールづくりを考える

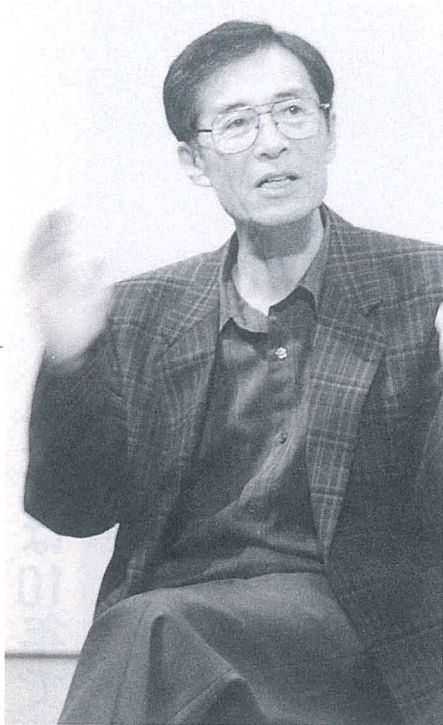
—コスモホール10周年企画—



コスモホールに響け、喜びの歌声

コスモホールのオープンをきっかけに誕生した入善混声合唱団。屋木栄さん(入膳・65歳)を代表に町の音楽好きの皆さん、35人が集います。「来年は、コスモホールと同じく合唱団も10周年を迎えます。来年7月に記念リサイタルを開き、ホールと合唱団の10歳の誕生を祝いしたいと思います」と、週1回の練習に取り組む皆さんです。

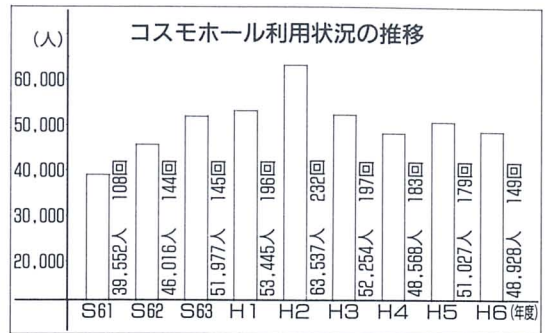
町の文化活動の拠点「入善町民会館」がオープンして、来年5月に10周年を迎えます。文化ホールと図書館、中央公民館を合わせた町民会館。その中核となるコスモホールは、優れた音響効果を生かし、クラシック音楽を中心とした音づくりを続け、全国の音楽関係者などから高い評価を受けてきました。しかし、最近、県内では文化ホールが増え続け、クラシック主体のホール運営が厳しさを増しています。コスモホールは、大きな岐路にたっています。来年を新たなスタートの年と考え、町文化振興財団の真岩確成係長が、県内外のホール事情に詳しいピアノ調律師、竹田時康さんに今後のホールのありようについて伺いました。



竹田時康さん

(福野町・51歳)

楽器店経営。ピアノ調律師として県内外のホールで活躍。コスモホールでもベーゼンドルファーなどの調律、保守管理を担当。草津音楽祭、白馬音楽祭などで調律を受けもつほか、自ら企画するサロンコンサートを楽しんでいる。



こだわりの音づくり

真岩 竹田さんもご存じのとおり、県内では文化ホールが増え続けていますね。

竹田 公立のもので固定席300席以上のホールが27館間もなく開館する黒部市国際文化センター「コラーレ」を含めれば28館になりますね。この数は、人口10万人当たりでは全国で1位、2位です。

真岩 その影響を受けて、コスモホールの利用回数や人数が、平成2年から減少を続けています。コスモホールが直接行う自主文化事業の、クラシックコンサートなどの集客率も同じです。文化ホールが乱立して、同じようなコン



▲イムジチなど、世界の一流プレーヤーがコスモホールで演奏を行ないました。

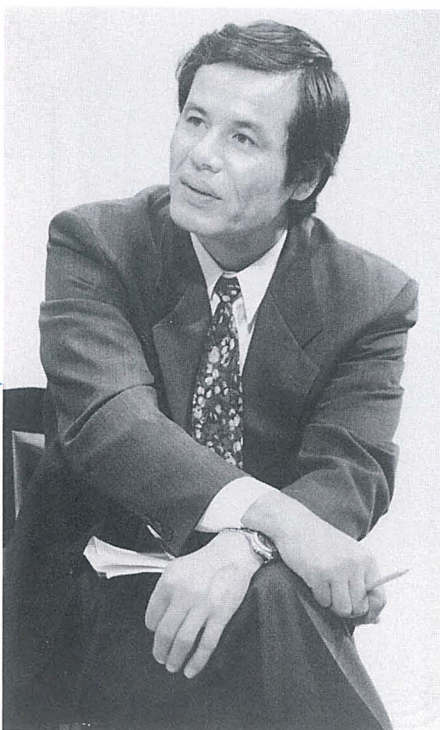
本物指向を貫いてほしい

竹田 コスモホールの音響効果は抜群で、このホールに適した、いいクラシック音楽を皆さんに提供しようという方針がありましたね。基本的には、この本物指向を貫くことが必要だと思います。今までの、コスモホールの音づくりが評価され、全国的にも有名になったんですよ。

真岩 町外での評価が高いんですね。クラシックコンサートのお客さんも、町外、県外から多数おいでです。

竹田 町外から人を集めることは難しいことです。でもコスモホールは人を集めるノウハウを築いてきた。クラシックにこだわり、独自性を出せるホールは数少ないですよ。

真岩 「感性豊かな人は、表情豊かなまぢをつくる」という理念で、クラシックにこだわったホール運営をしてきたわけですが、いま、コスモホールは大きな岐路にたっていると考えるんです。来年は、このホールの10周年で、新しいスタートの年だと考えています。今後のホールのありかたなどについて、アドバイスをいただけたらと思います。

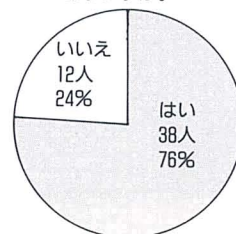


平成3年10月から文化行政に携わる。6年3月末財団法人入善町文化振興財団設立後、財団の総務、業務係長を務め、コスモホール運営に当たっている。

真岩 確成さん

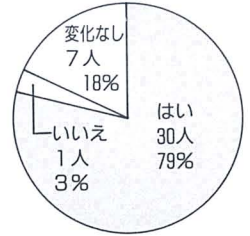
(春日・48歳)

Q1 町民会館（コスモホール）を利用したことがありますか。



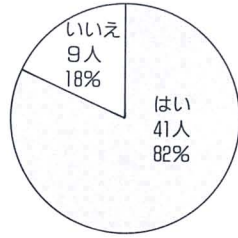
広報委員会では、町民会館（コスモホール）の利用状況などを、町民の皆さん（20歳～60歳以上、年代毎男女各50人）50人に記入もしくは、聞き取りで伺いました。その結果と内容をお知らせします。

Q2 町民会館(コスモホール)ができて音楽など芸術にふれる機会が多くなったと思いますか。(Q1「はい」の人のみ)



男女15人ずつ、約8割の人が「はい」という答えでした。町民会館(コスモホール)が、町民の文化生活の中にある程度溶け込んだものと考えられますが、利用が講演会等に限られた人などには「いいえ」の答えが目立ちます。

Q3 コスモホールが優れた音響効果を持つホールだということを知っていますか。



41人(男性20人、女性21人)82%の人が「はい」という答えでした。新聞記事などで知ったという記入もありましたが、コスモホールの音響の良さは、町内でも有名なようです。「いいえ」と答えたのは20歳代の男女が目立ちます。

文化は10年では育たない 先を急がずいいもの続けて

真岩 この10年間を振り返ってみて、気になることがあります。いい音楽を提供することで、町民の暮らし振りが変わり、新しい町民文化が育ってきたのかということ。

竹田 文化というものはそんなに簡単には育ちません。特にクラシックを定着させ、新しい文化とするためには20年、30年、いやもっと長い時間が必要でしょう。クラシック音楽の基礎人口は、全体の0.5割と言われています。3万人の町だったら1500人。でも、コスモホールは10年間で、町内にもっと多くのファンを育ててきたはずですよ。

真岩 全国的に名前が知られ、町の「顔」にはなったと思っているんですがね。

竹田 世界一流の演奏家が演奏するホールだと、自慢できるようになったのは前進ですね。先を急がずいいものをつけ、この芽を育ててください。
真岩 演奏者などの評判がいいことはうれしいことです。
竹田 一流の演奏家を呼ぶことは大変なことですよ。デ

リケートでわがままな人たち、気持ち良く演奏してもらう。ホールのスタッフ、裏方の努力があったからこそ。音楽の世界は狭いですから、演奏家の評価が高くなれば、ほかの演奏家もやってきます。
真岩 コンサート以外に、CD録音によく利用されるようになりました。音楽業界に評価していただいた結果です。

町民のホールとするために 人間味あるホールづくりを

竹田 CD録音に関しても業界の口こみで、利用が多くなったんですね。これも音響がいいだけで利用してもらえるものではないですね。融通がきくことが魅力なんです。

真岩 確かに、録音は時間がかかるし、ルーズです。でも、ここでは夜中でも使ってもらってね。
竹田 融通がきくということとは人間味があるということですよ。このことは、これからのコスモホールにとって大きな財産となるし、生かして

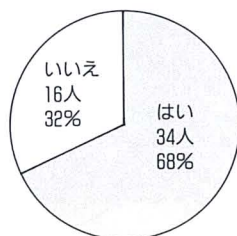


▲コスモホールでは今まで20回のCD録音が行われました。

いく必要があると思います。多くの町民の皆さんに、このホールを利用してもらうためのヒントでもありますよ。
真岩 町民のホールとして、もっと町民の皆さんに利用していただきたいんですよ。

竹田 聴くだけ、観るだけのホールから、自ら参加するホールに変える仕掛けをしてみては。音楽会や演劇サークルの発表会、映画の自主上映などを企画する人たちを、ホール側が支え、育てていく。どんな相談にも応えられるよ。

Q4 あなたにとってコスモホールは町自慢と考えられますか。



34人(男性16人、女性18人)68%の人が「はい」という答えでした。利用率の高い40、50歳代の人たちに「はい」、利用しない20歳代に「いいえ」が目立ちます。実際、足を運んでもらうことが、ホール自慢を増やすために必要です。



▲話がつきない竹田さんと真岩係長。(コスモホールステージにて)

ウハウを持ち、融通のきくホールには、人が集まりますよ。
真岩 親しみのあるホール運営にも工夫が必要ですね。
竹田 気軽に舞台に立つてもらおうこと。そのために、個人でも利用できる録音システムをつくるのもいいですよ。ホールと器材、音楽を総括す

るディレクターをセッットに一括して請け負う。また、コンサートなどは、演奏家とふれあえる機会をつくってあげる。今まで何度かパーティー形式でおやりですが、これをもっと重視する。音楽だけじゃなく、演奏者の人間味にも感動できる環境が必要です。

愛してもらおう秘訣は どれだけ人を生かすか

真岩 このホールを愛して、どう利用してもらおうか。どのように民間の人たちにかかわってもらって、自分たちのコスモホールだと感じてもらえるかが、来年のテーマです。

竹田 人を生かすことが秘訣。私は、地元福野町のヘリオスで、年1回音楽祭を企画して5年目を迎えます。この音楽祭を含め、住民参加のイベントの開催や、ボランティアによるホール運営の方法は、きつと参考になりますよ。

真岩 今年から、民間の皆さんで組織する「コスモホール企画運営委員会」ができました。自主事業に皆さんの意見を生かして、このホールを支えてもらうのが狙いです。次は12人の委員に協力してく

れるサポーターがほしい。クラシックにこだわらず、音楽好きな人、演劇好きな人、ホールの舞台裏に興味がある人、いろんな人に集まってほしいと願っています。

竹田 夜遅くに、金沢まで来てコンサートのチラシを配るコスモホールのスタッフを見て感心しましたが、1人の頑張りでは限界がありますよ。ホールの外にも愛好者のグループをつくることも大切。そういうグループがまた、ホールの支えになります。

真岩 10周年の記念事業が町民参加のイベントになれば。
竹田 地域の人を巻き込んで、国際的に通用する音楽祭などを開いてほしいものです。期待しています。



▲コンサート後の演奏者を囲んだパーティ。

企画運営委員会が発足

入善町文化振興財団が運営するコスモホールの、企画や運営面をサポートしていただく皆さんです。昭和62年に発足した懇談会が、委員会として新たに出発しました。

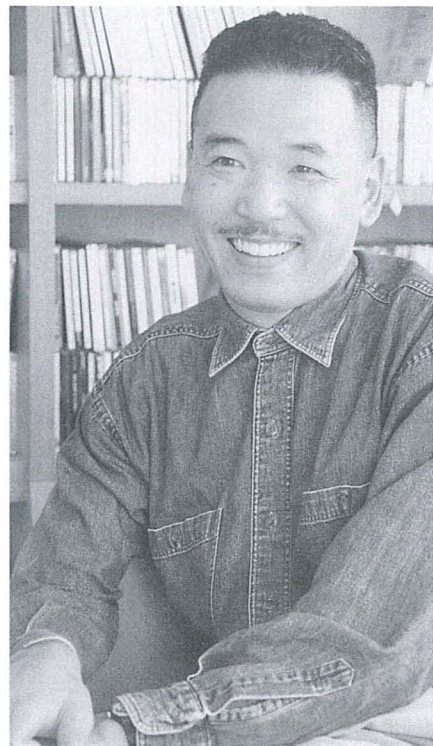
- 屋木 栄さん(入 膳)
- 中田 勝代さん(黒部市)
- 二本松洋子さん(黒部市)
- 武藤 憲夫さん(黒部市)
- 東狐 和さん(入 膳)
- 石塚 兼治さん(上 野)
- 林 ひみ子さん(荒 又)
- 森島 憲秀さん(横 山)
- 木本 昇さん(木 根)
- 瓜生 義寛さん(舟 見)
- 魚津 基子さん(朝日町)
- 本田 良子さん(木 根)



▲企画運営委員会は、企画・環境・広報の3部会で組織

前ページの対談に登場した福野文化創造センター「ヘリオス」。住民参加型の音楽祭「スキヤキ・ミーツ・ザ・ワールド」(以下スキヤキ)の開催や、「ステージフル」と呼ばれるボランティアの技術スタッフ養成など、地域住民を巻き込んだホールづくりで有名です。「コスモホールのあした」を考えるため、ヘリオスの企画プロデューサー・米田聡さんを訪ね、お話を聞きました。

(聞き手・広報入善)



福野町教育委員会生涯学習課文化係主任

米田 聡さん(37歳)

平成3年1月から文化行政に携わる。スキヤキなど異文化交流の仕掛人。

コンセプトは異文化交流。ヘリオスは 人が集い・動き・感動する場

——ヘリオスの紹介をお願いします。

米田 この施設は、平成3年3月に開館しました。6分割のせり舞台と客席収納床のある客席613席の円形劇場、ヘリオスを中心に図書館、展示スペース、各種学習室などの機能を持った複合施設です。ヘリオスでは、スキヤキやヘリオス音楽祭など、住民主体でイベントが開かれています。

「スキヤキ」。アーティストと、住民との等身大の交流を図る

——コスモホールはクラシック音楽にこだわり続けてきましたが、ヘリオスは。

米田 ワールドミュージックの紹介やアーティストとのふれあいを通して、世界各地の異文化と出会い、交流を図りたい、というのがホールの

コンセプトであり、こだわり。そこからスキヤキが生まれましたね。きっかけや住民参加の状況は。

米田 ヘリオスができての同時進行で、スキヤキ・ネットワークという町の若者集団ができて、ヘリオスと一緒

※1ワークショップとは一指導する人、される人の区別なく全員で協力しあいながら、1つのテーマに向かって活動を展開していくもの。



※2 スティールドラムとは—カリブ海に浮かぶトリニダードパコで生まれ、同国の「レネゲイズ」が演奏(右の写真)し、知られるようになった。ドラム缶の底をすり鉢状にへこませて輪切りにしたもので、1個のドラムから2オクターブ半もの音がでる。



▲アーティストによる料理教室

スキヤキ・ミーツ・ザ・ワールド

福野町の青年グループ5団体(となみ青年会議所福野コミュニティ、商工会青年部、農協青壮年部、連合青年団、福朋会)が「町を元気に」と、スキヤキ・ネットワークを平成3年4月に結成。一足先に完成したヘリオスと結びついて生まれた。毎年8月に開かれ、今年で5回目。アフリカや中南米など14か国のアーティストが福野を訪れ、スキヤキでの共演をきっかけに新しい曲、文化も誕生した。



▲ナナ・ヴァスコンセロスの大鼓ワークショップ(ブラジル)

20年、30年後には きっと町は変わるはず

——ステージクルーについて教えてください。

米田 平成5年の2月、3月に講習会を開いて養成したボランティア組織で、舞台、照明、音響の技術スタッフとして、ホールを手伝ってくれています。実働30人。ワンステージ5、000円を支給し

——クルーの発想は。教えてください。

米田 舞台の上で歌ったり踊ったりすることもそうだし、客席で見られるのも文化活動なんだけど、それを裏方として支えるのもまさしく文化活動。楽しいことを一緒にしよう、というのがきっかけでした。

にスキヤキの実行委員会を結成し、住民を巻き込んだイベントが生まれました。今年はスタッフ約80人のほかに、夜高祭りの若衆50人も手伝ってくれました。問題は、いかに地域の人たちに参加してもらうか。そこでアーティストによるワークショップや料理教室などを企画して、住民がアーティストと感動を共有できる環境づくりをしてきました。

——ヘリオスができて、町は変わりましたか。

米田 スキヤキのスタッフやステージクルー、ヘリオス音楽祭の人たちがここに集まり、活動して、感動を共有しています。文化創造という点では少しずつ動きだしてる。また、スキヤキのスティールドラムのワークショップから生まれた「スキヤキ・スティール・オーケストラ」で演奏する子供たちを見ていると、20年、30年後に、きっとこの町は変わると思いましたね。



◀本番の舞台で初めて演奏する日本初「スキヤキ・スティール・オーケストラ」。レネゲイズのワークショップをきっかけに42人が集まり結成。現在も活動を続けている。

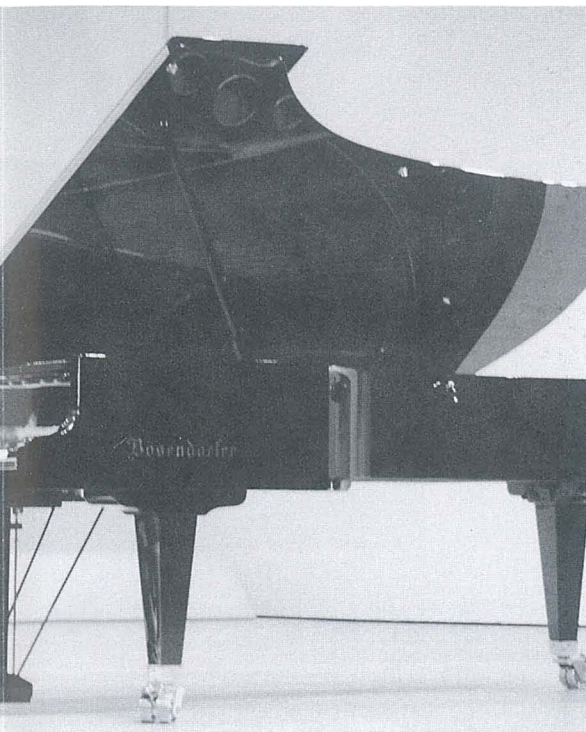
参加ください



コスモホール

のまちづくり

特集 コスモホールのあした



ピアノ発表会から

表情豊かなまちへの期待

対談、インタビューと、コスモホールのあしたを考えてきました。コスモホールが目指す文化のまちづくりに、1人でも多く、町民の皆さんが参加してくださることを期待しています。

クラシックは高尚だ、というイメージが、今までのホール利用にマイナス面に働いたのは事実。しかし、混声合唱団の歌声や、子供たちが弾くピアノの音が、ホールに大きく響くようになりました。感性豊かな子供たちが大人になって、表情豊かなまちをつくってくれることでしよう。

アンケート結果から

広報委員会で行ったアンケート調査は、50人対象ということで、統計的には町全体の意見を反映するには不十分でしたが、今後のコスモホールに期待することなど、貴重なご意見をいただきました。

- コスモホールらしい企画で他のホールに負けないものを考えて。(30代・女性)
- 地域の演劇グループを育てるような支援、援助をした

- らどうか。(60代・男性)
- クラシックが楽しくなるイベントを。(20代・女性)
- 舞台に一度あがらせてほしい。舞台の裏方の仕事をみてみたい。(30代・男性)

皆さんは、どのようにお考えですか。ご意見、ご要望をお待ちしています。



君たちが大人になったとき

入善はどんな町になっているだろう



11月26日(日) 午後1時開演

第9回入善町音楽祭

ジャンルは違っても、音楽にかける熱い気持ちは同じ。7組のグループがコスモホールの舞台に立ちます。最後は出演者全員で合唱。ぜひ聴いてください。
入場無料

琴の会
 めぐみ会
 ルナ・クバーナ
 入善混声合唱団
 入善小学校合唱団
 G-BLUES
 ミックス・トーン
 全員合唱

瀬音の会 入善地区民謡踊り教室 つくし歌謡会 こぶし吟詠会 吟正会 舞真会 入善尺八の会 杵屋社中 八波会 琴伝流大正琴の会 藤顕会 こぶしカラオケ愛好会	丈部吟詠会 入善吟詠会 国風流吟詠会 天真会 青島親交会 西村康子舞踊研究所 木村円龍会 小摺戸民芸保存会 民謡サフランの会 日本海民謡研究会 入善盆踊り保存会 東狐獅子舞保存会
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

コスモホールサポーター募集

クラシックに限らず、音楽ファン、演劇ファンをはじめ照明や音響などのホールの舞台裏に興味のある人など、コスモホールの企画、運営を支援して下さるコスモホールサポーターを募集します。

コスモホール企画運営委員会のメンバーと共に、コスモホールの将来を支えていただきたいと願っています。

また、サポーターの中で照明や音響、舞台装置の操作など、技術面に興味がある人には、技術スタッフとして活躍していただけるよう、技術講習会を開く計画です。詳しくは、町民会館までどうぞ。

問い合わせ

入善町民会館 ☎72-1105



コスモインフォメーションクラブ(仮称)開設

町民会館2階の会議室に、いろいろなホールやイベント、音楽関連の資料などを集め、年間を通し町民の皆さんに情報提供する、コスモインフォメーションクラブ(仮称)を11月から開設します。

町民の皆さんに、もっと自由にコスモホールの企画や運営について考えていただき、いろいろなご意見を集めることと、皆さんが企画するイベントなどを手助けすることが開設の目的です。

どなたでも自由に利用することが出来ます。町民会館ご利用の際、気軽にお立ち寄りください。

入場無料

詩吟、舞踊、民謡、琴、カラオケ、郷土芸能など、町の芸人が一堂に会し、日ごろの練習の成果を披露します。皆さん文化の日はコスモホールへ行きましょう。

第23回入善町芸能発表会

11月3日(金) 午前10時開演





カメラ

トピックスとびくす TOPICS

日大生 収穫の秋を体験

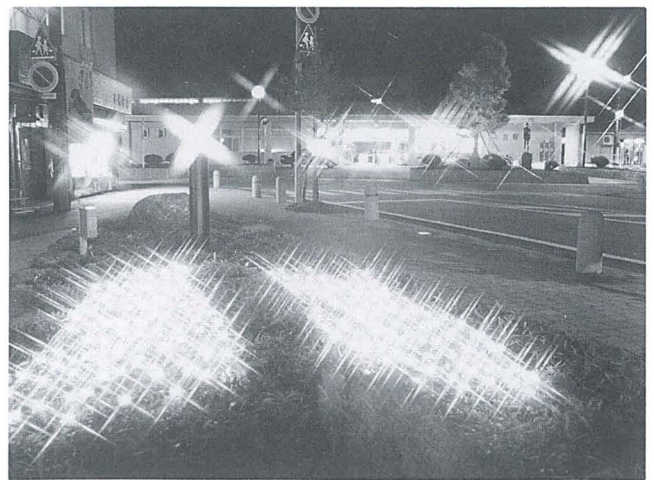
「千歯こき」で脱穀も

日本大学地理学科の学生たちがこの秋、今江地区を訪れ稲刈りや脱穀作業に汗を流しました。今江出身の同学科の水島一雄教授が、研究テーマとしている環境保全型農業の実践のため、学生を連れて古里で水稲栽培に初挑戦したもので、学生たちは春に手植えし、無農薬で育てた稲の収穫を喜びました。10月1日、25人で稲を刈り、10日には4人が再び訪れ「千歯こき」や「足踏み脱穀機」など、戦前の農作業も体験しました。

入善中学校の全生徒が、町の友好姉妹都市米国・フォレストグローブ市の中・高校生に手紙を書き、9月末に送りました。手紙のやり取りは、姉妹都市となった平成元年から、フォ市内の1つの高校と2つの中学校との間で続けています。今回初めて、運動会などを撮ったビデオレターも一緒に送りました。

生徒全員が国際交流に一役

入善中学生、フォ市へ友好の手紙送る



まちに優しい景観照明探る

あかり部会「町並みライトアップ調査」

新建築家技術者集団富山支部・あかり部会が9月23日から10月6日までの期間、市街地7か所で「町並みライトアップ調査」を行いました。周辺の住環境に配慮し、地域に根ざした景観照明研究のための初の試み。駅前ポケットパークでは、植栽樹木に設置したネット状の照明器具が、歩道を照らしました。



町社会福祉協議会が主催する点字講習会が10月11日、武村福祉会館を会場に9回コースで始まりました。主婦層を中心とした20人の受講生は、日赤富山県支部の岡崎智子さん、道下みつ子さんを講師に、横2列、縦3列の6点の組合せにより表現する五十音などの基礎文法に熱心に取り組みました。

6つの点が文字になる

町社会福祉協議会点字講習会始まる



ジャンケン勝ち抜き障害に勝つ

町リハビリ友の会20周年に魚津の会と交流

町リハビリ友の会（寺林武雄会長）は9月28日、結成20周年を記念して魚津市リハビリ友の会（高橋伸行会長）を招き、武村福祉会館で交流会を開きました。両会合わせて55人が参加。互いに励まし合い、障害を乗り越えようと、ジャンケン勝ち抜き競争など、リハビリを兼ねて楽しいひとときを過ごしました。

墓ノ木地区で10月13日夜、町の無形民俗文化財「墓ノ木たいまつ祭り」が行われ、若者らが担ぐ2本の大たいまつ（高さ5尺、重さ約400kg）が、米つり唄に合わせて地区を練り回りました。祭りは約250年前、黒部川の堤防が決壊した際、夜通しの修復作業の明かり取りのため、たいまつを作ったのが起こりとされています。神明社で着火したたいまつは、黒部川の水神社まで運ばれ、大きな火柱となって夜空を焦がしました。

たいまつ夜空を焦がす

墓ノ木たいまつ祭り



カメラトピックス

このコーナーでは、皆さんからの情報をお待ちしています。身近なできごとや地域の話などをお寄せください。

秘書広報係 ☎72-1100 内線 203



火災は人災

11月9日～15日

全国秋の火災予防運動

全国統一標語

『災害に 備えて日頃の 火の用心』



火の用心！ うっかり火災を 追放しよう

一般家庭での火災は、火に対する心の油断から起きるものが圧倒的に多いものです。

これから寒い季節がやってきます。家庭では暖房器具など火を使う機会が増えてきます。家族みんなで防火について話し合い、正しい知識と良い習慣を身に付けて、「念には念を」の慎重さで火と付き合ってください。

お宅の防火安全度は…？

消防本部では、コンピュータによる住宅防火診断を行っています。一度、我が家の防火安全度をチェックしてみたいかがでしょうか。希望のかたはお気軽に、消防本部予防係までご連絡ください。

入善町消防本部

72-0135

- 1 天ぷらを揚げるときは、その場を離れない 
- 2 寝たばこ・たばこの投げ捨ては厳禁 
- 3 風の強いときに、たき火をしない 
- 4 家のまわりに燃えやすいものを置かない 
- 5 マッチやライターで子供を遊ばせない 
- 6 風呂の空だきをしない 
- 7 ストープには燃えやすいものを近づけない 
- 8 寝る前に必ず火元を確かめる 
- 9 お年寄りの部屋は1階に 
- 10 消火の備えを万全に 

◆ 守ってください 火災防止の10ポイント ◆

住所氏名
山島 氏名
満東 氏名
佐藤 氏名
公子

ご結婚

(平成7・10・15届出まで)

高島	東原	神林	目川	横山	入膳	入膳	青木	道上	高野	笹原	欄山	上野	吉原	入膳	青島	吉原	古林	小杉	芦崎	青木	上野	上野	上野		
晶	狐	林	川	山	膳	膳	木	市	野	島	山	野	原	膳	島	原	林	杉	崎	木	野	野	野		
石塚	松原	永原	弥生	永山	田中	谷口	松田	宮本	上田	廣瀬	清田	池原	金澤	宝泉	山本	川畑	池田	酒井	須澤	清田	田中	上田	石塚	村田	
久仁光	敬一郎	峰明	文博	融	正起	浩治	博昭	博和	茂広	修	欽也	純一	清志	宣之	健進	良宗	俊明	利幸	和憲	勝弘	誠	秀則	浩樹	浩樹	
男	女	女	男	女	男	男	男	男	男	男	女	女	男	男	男	女	女	男	男	男	男	男	女	男	男
守	澤	美穂	陸斗	明	剣司	真輝	孝之	真大	真大	七帆	良彩	大祐	志	牧	桃子	友佳	健太郎	佑望	悠貴	航平	峻也	竜太郎	愛望	弦樹	

おめでた

(平成7・10・15届出まで)

住所氏名
保護者
性別
名前

私たちの広場



ペンネーム 兎山さん

「せんせえ、みてみて！」

お便りを

お待ちしております

この広場は、みんなで作るページです。

- 町へのご意見
 - イラスト
 - マンガ
 - 頑張っている人
 - 楽しんでいる人やグループ
- などを紹介していきます。

紙上、匿名やペンネームは自由ですが、お便りにはあなたの住所、氏名、電話番号を忘れず書いてください。

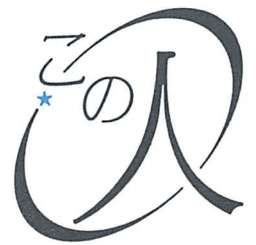
秘書広報係 ☎72-1100

内線 203

「若い夫婦と年老いたしゅうと3人が掛け合う踊りが餅つき踊りです。あんさまとあねさまがもちをついていると、じいさまがあねさまにいろいろないたずらをするんですね。そのしぐさをおもしろおかしく舞う。1人の動きだけが目立ってもいけないし、3人の息を合わせるのが難しくてね。」

毎年、10月15日に行われる東狐稲荷社の秋祭りは、約120年の歴史があると伝えられる獅子舞や天狗舞のほかに、「餅つき踊り」や「天狗相撲」、「トロロ」といった近年に創作された踊りがあるのが特徴です。中でも餅つき踊りは、昭和46年につくられ独特のもので、そのユーモラスな動きで人気を集めてきました。

この餅つき踊りを10年以上も踊り続け、町内外の芸能発表会などに出演しているのが長田賢治さん（三ツ



祭りは喜び。「喜び」を大切に舞い続けたい
東狐獅子舞保存会「餅つき踊り」の踊り手



▲11月3日、コスモホールで開催される「芸能発表会」にも出演する東狐獅子舞。「ぜひ見に来てください」と皆さん。

◀あんさま役・長田賢治さん(45歳) 右
あねさま役・笹島晃男さん(39歳) 左
じいさま役・名取川滋さん(34歳) 中央

家・45歳)、笹島晃男さん(三ツ家・39歳)、名取川滋さん(国道筋・34歳)の3人。「祭りは喜び。元来は、1年の収穫を喜び、神様に獅子舞を奉納し感謝した。その獅子舞がいつのまにか地区の芸能として舞う者、見る者の喜びになりました。この『喜び』を大切に舞い続け、後輩たちに伝えていきたい」と話してくれました。



ダブルアップ登場

ビック碁ロクラス優勝

入善町囲碁クラブ

「昨年は決勝で負けて悔しい思いをしましたからね。今年は優勝を狙っていました。リーグ戦で一敗し、苦戦しただけに、優勝の喜びは大きいですね」。

富山県市町村対抗囲碁団体戦（ビック碁）が9月24日、富山南総合公園・体育文化センターで開かれ、町から出場した入善町囲碁クラブが、Dクラス（初段）

2段または、総段数10段以下）で見事優勝しました。

ビック碁は、1チーム5人編成で4チーム1組の予選リーグを行い、勝った1チームが決勝のトーナメント戦に進む団体戦。入善町囲碁クラブは4段の大沼勇さん（青木）を大将に、初段の川原信義さん（入膳）、松本賢一さん（朝日町）、田中正造さん（入膳）、監督の竹内秀夫さん（入膳）でチームを編成し、優勝まで6回の対局に望みました。

「大会では小学生から高齢者まで1、380人が囲碁を楽しみました。囲碁ファン層の厚さに驚いています。私たちのクラブは、土、日曜日や祝日に、町民会館2階の和室に30人ほど集まって、囲碁を打っています。興味のある子供たちや女性の皆さんは、ぜひおいでください」と、にこやかに話す皆さんです。



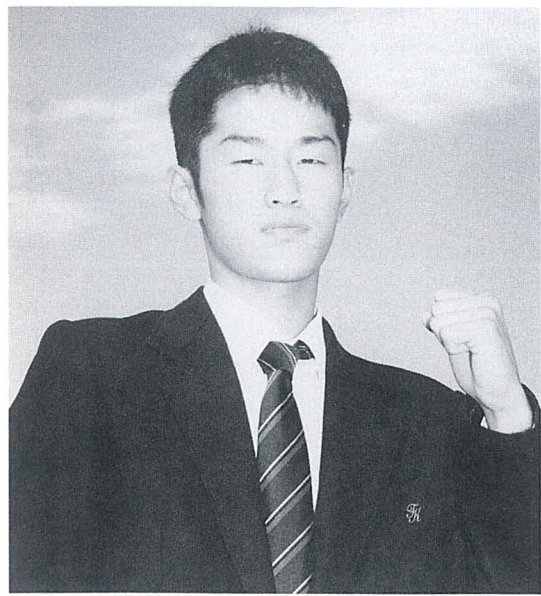
▲「来年は1クラス上げて挑戦したい」と皆さん。

はりきつてます

平常心で試合に臨む

稲沢 明君(上市高校3年・入膳)

ふくしま国体ボクシング競技に出場



▲「次の対戦相手の試合を見ていると怖くなることも…。しかし、リングに立つとすべて忘れてしまいます」と稲沢君。

「高校生活最後の大会です。から、悔いの残らないような試合をしたいですね」。稲沢君は、上市高校3年生。ボクシング競技の選手

として、10月14日から始まる「ふくしま国体」に出場します。8月に岡山県で行われた全国高校総体では、全国レベルの実力を発揮し、フライ級3位に入賞。今回の国体では、優勝の期待がかかります。小学5年生の頃からボクシングに魅せられ、高校はボクシング部のある上市へ。毎日の厳しい練習を休むことなく続け、長いリーチとフットワークを生かしたアウトボクサーとして大きく成長しました。

大会の前に、最終調整に入った稲沢君。「やるだけのことはやりました。後は平常心で試合に臨むだけです。目標は、もちろん優勝です」と、静かな語り口の中に闘志を見せてくれました。〔取材10月8日〕

◆他の国体出場選手
 〈女子バスケットボール〉石橋美砂子さん（龍谷富山高校3年・入膳）柴垣詩乃さん（同高2年・入膳）
 〈レスリング〉亀田伸也さん（日本大学3年・入膳）
 〈山岳〉横山隆さん（入善警察署・柗山）
 〈自転車〉浅倉基さん（YKK・芦崎）

入善米と黒部川の清流で育んだ 入善町の地酒



お土産にご贈答にどうぞ

〈町内各小売店で販売〉

1.8リットル 1,890円

720ミリリットル 800円

入善町づくり協議会

お知らせ

案内

税務相談室を ご利用ください

「土地を売った場合、いくら税金がかかるのか」、「青色申告をしたいがどうすればいいのか」など、税金に関して分からないことや知りたいことがあります。町では毎月1回税務相談室が開かれています。国の税務相談官が、皆さんの質問にお応えします。

◆日時 11月10日(金) 午後1時～4時(人権法律行政相談と同時開催)

◆場所 町民会館研修室

町の小さな芸術家

小中学校美術展開催

町の小さな芸術家、小中学校の児童生徒が制作した絵画やデザイン、彫刻などの作品を展示します。ご家

建設開始

町が進めてきた国指定天然記念物「杉沢の沢スギ」整備活用事業の一つ、学習施設の起工式が10月2日、吉原地区で行われました。沢スギは昨年度、文化庁が新設した「天然記念物整備活用事業」の第1号に指

'95入善町中央公民館まつり

町民会館ギャラリー

「芸術の秋」、中央公民館では今年も多彩な催しを企画し、皆さまをお待ちしています。

- 入善町菊花展 11月1日(木)～11月3日(金)
- 入善町さつき展 11月4日(土)～11月7日(火)
- 第17回公民館まつり 11月10日(金)～11月19日(日)

族そろってご覧ください。

◆期日 11月22日(水)～28日(火)

◆場所 町民会館ギャラリー

負釣山を目指し 立志登山

毎年恒例となった立志登山。今年も負釣山を目指します。

◆日時 11月3日(金)午前9時 舟見寿楽苑前集合(雨天中止)

◆参加資格 自由(小学生以下は保護者同伴)

◆問い合わせ先 入善まちづくり会議 下飯野一夫 ☎74-21330

黒部川扇状地物語 11月予約注文開始

黒部川扇状地研究所では「目で見る黒部川扇状地物語」(A4判、60頁、オールカラー、2,000円)を、来年7月に出版します。扇状地の自然、生活の今昔を物語風に綴ったこの一冊、11月から各地区回覧で予約注文を受け付けます。



募集

「青年の翼」「女性の翼」 団員を募集

県では、平成8年度富山県青年・女性海外派遣事業「明日を拓く青年の翼」と「豊かな郷土を拓く女性の翼」の団員を募集します。

◆派遣国 オーストラリア、シンガポール、マレーシア
◆派遣期間 平成8年5月

防災一口メモ

応急手当のポイント

息を吹き込む

災害時には、いつかがや病気に見舞われるかわかりません。もしもの時、適切な応急手当ができるかどうか、患者を救う力になります。

◆息を吹き込む
額を押さえて頭をそらすようにして、患者の鼻をつまみ、口を大きく開いて息を吹き入れる。

人口呼吸のしかた

◆気道確保

患者をおお向けに寝かせ、肩の下に低い当て物をして頭の横に座る。口の中に吐物がつまっている場合、指にハンカチなどを巻き付け、

ぬぐうようにして除去する。
◆息を吹き込む
額を押さえて頭をそらすようにして、患者の鼻をつまみ、口を大きく開いて息を吹き入れる。
◆吹き込んだ状態を見る
吹き入れるリズムは、大人の場合4～5秒に1回、子供は3～4秒に1回、胸の動きをみて息が入ったか確認する。息が入っていれば胸が沈む。入っていないようならもう一度気道をしつかり確保しなおす。
次回、心臓マッサージのしかたを紹介します。

年金だより

老齢基礎年金の繰り上げ請求は慎重に

老齢基礎年金を受けられるのは65歳からですが、本人の希望により、60歳から65歳になるまでの間でも年金を受け取ることができま。これを繰り上げ請求といひます。

この繰り上げ請求をしますと、その時の年齢に応じて年金が減額されます。

将来、65歳になってもこの減額された年金額の割合は変わらず、一生減額された年金額を受け取ることにあります。更に、繰り上げ請求した後に、障害者になったとき障害年金を受けることができなくなったり、会社などに就職し厚生年金に加入したときに、65歳になるまでの間、年金が支給停止されたりするなど、さまざまな不利な点があります。詳しくは国民年金係まで。

健康と福祉

入善町役場 ☎72-1100
健康センター ☎72-0343
社会福祉協議会 ☎72-5686



善意の窓

あたたかいご芳志に感謝いたします。

入善町善意銀行 9月11日～10月9日

◆社会福祉事業資金へ

(敬称略)

下山	金森義孝	100,000	亡母クサの供養として
上野	元島正隆	200,000	亡父幸雄の供養として
上野	五十里一之	50,000	亡父昭一の供養として
栢山	池原常治	100,000	亡母クサの供養として

◆物品の部

入膳	久郷田花子	雑巾66枚
----	-------	-------

身体に重度の障害をお持ちのかたへ 移送サーつくし号 ビスカーをご利用ください

Aさん：車いすやったら、自家用車に簡単に乗られんから、買物にも行かれんがで困るとるがや。
Bさん：そいがやったら町の社会福祉協議会の「つくし号」使ってみっしやいよ。車いすのまま車に乗られるがやぜ。おらこの前、つくし号で病院に行ってきたが。運転もボランティアの人にしてみろて、ありがたかったっちゃ。
Aさん：しゃ～いいの。どいがしたら使えらけ？
つくし号は、重度の障害を持つかたの足となる移送サービスカーです。車いすごと乗車できるリフト付き普通乗用車で、障害者の日常生活を支援するものです。利用の範囲は原則として入善町内で、期間は月曜から金曜日の平日です。利用には移送サービス会員に登録(年会費1,000円)していただくことが必要です。

《つくし号運転ボランティア募集》

障害者の社会参加を応援して下さる運転ボランティアを募集しています。普通免許をお持ちのかたはぜひボランティア登録を。都合のよい時間内で活動していただきます。

●問い合わせ 町社会福祉協議会 ☎72-5686まで

●善行児童生徒表彰

第36回入善町社会福祉大会が9月28日、入善コスモホールで開かれ、地域社会の向上に努力を重ねてこられたかたがたに、表彰状などが贈られました。

入善小学校児童会、中瀬公子、森下貴子(上青小) 井田智子(飯野小) 後藤裕一、佐竹恵(黒東小) 上田和美(栢山小) 池原美稚代(横山小) 大菅麻衣子、高田裕(ひばり野小) 米澤慎一郎(入善中) 板川由

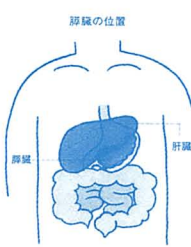
●下新川郡社会福祉連絡協議会長表彰
土居三郎(春日) 鍋谷寿美子(栢山) 若林キクエ(舟見) 尾山芳雄(八幡)



▲永井町社会福祉協議会長から表彰を受ける善行児童ら

希子(入善西中) 古川沙季(舟見中)
●社会福祉功労者
澤田俊彦(栢山) 藤井實(入膳) 籠瀬富美子(上野) 本田保、本田富造(木根) 瀧本定次(蛇沢) 小路信義(小摺戸) 藤田政也(新屋) 島広次郎(荒又) 真岩正治(春日) 藤谷良華、高村金二(舟見) 小松啓一(今江) 坂東房子(田ノ又)

健康宅配便 中年以降は 糖尿病にご用心



毎年11月7日から11月13日は『全国糖尿病週間』です。「過食」「運動不足」「ストレス」という現代社会、40歳以上の10人に1人は糖尿病といわれています。さらに糖尿病予備軍をも含めると、半数近くの人に赤信号が…。あなたは大丈夫ですか。そもそも糖尿病とは、膵臓から血液中にでる「インスリン」というホルモンの働きが悪くなり、せっかくとった栄養(ブドウ糖)も効率よく体の中で使われにくくなり、慢性的に血液中のブドウ糖(血糖)が高くなっている状態、つまり、車の渋滞みたいなものです。血糖が渋滞すると、血管の壁や神経をゆっくりに、じわじわといたためていきます。そして、気づいたときには、取り返しつかない合併症(失明

11月の健康ガイド



	内 容	日 時	場 所	対 象 等
予 防 接 種	ツベルクリン 反 応 検 査	13(月)13:15~14:20	健	入善、上原、青木地区
		27(月)13:15~14:20	健	飯野、小摺戸、新屋、門山、横山、舟見、野中地区
	ツ 反 判 定 B C G	15(水)13:15~14:20	健	13日にツ反をした乳幼児
		29(水)13:15~14:20	健	27日にツ反をした乳幼児
乳 幼 児 健 康 診 査	◎3 か月健診	30(木)13:00~14:00	健	H7.7.26~H7.8.29生まれ
	◎4 か月健診	22(水)13:00~14:00	健	H7.6.28~ H7.7.25生まれ 離乳食 指導-栄養士
	◎1歳6か月健診	17(金)13:00~14:00	健	H6.5月生まれ 歯ブラシ コップ タオル持参
	◎2歳児歯科健診	14(火)13:00~14:00	健	H5.5月生まれ
	3歳児健診	24(金)13:00~14:00	健	H4.6月生まれ 尿検査有
相 談	育 児 相 談	21(火)9:30~11:30	健	希望者(乳幼児)
	健 康 相 談	7(火)13:15~14:15	健	希望者 医師による
		14(火)9:30~11:00	健	糖尿病食事 栄養士による
		10(金)13:15~14:15	老	希望者 医師による
		20(月)13:30~15:00	老	希望者 保健婦による
子 育 て 相 談	16(木)13:30~16:30	児	就学前児童	
教 室	パパの育児教室	10(金)19:30~21:00	健	妊婦とその夫
	移動保健教室「菜との 上手なつきあい方」	6(月)19:30~21:00	野	J A小摺戸支所 富山医薬大附属病院 中川輝昭先生
	移動保健教室 「歯を大切に」	16(木)10:00~11:00	老	老人福祉センター 歯科衛生士 沢田久子先生
	機 能 訓 練 (リハビリ)	毎月第1~3木曜 9:30~15:00 第4木曜 9:30~11:30	健	脳卒中後遺症のかた

健…健康センター 舟…舟見コミュニティ公民館 老…老人福祉センター 児…児童館

▶ツベルクリン反応……H7.1月~H7.7月生まれの乳児。その他、生後48か月及びBCG接種 まで一度も受けていない乳幼児。

ほけん事業カレンダーの日程と一部違っていただきますのでご注意ください。

※予防接種には母子手帳を持参。

※◎印の健診には母子手帳、バスタオルを持参。※健康相談には健康手帳を持参。

Healthy Cooking

ふるさとの味

やたら漬

材 料

- ◇大根……………小1本
- ◇ニンジン……………小1本
- ◇カブ……………3個
- ◇大根の葉……………適量
- ◇カブの葉……………適量
- ◇シブ柿……………3個
- ◇コウジ……………100g[※]
- ◇だし昆布……………適量
- ◇塩……………適量

<作り方>

大根、ニンジン、カブは細目のタンザク状に切り、濃い目の塩で1日下漬けし、あがった水を捨てて、半分に切った柿、コウジ、だし昆布を入れてつける

—食生活改善推進協議会—



新川地区

休日夜間急患医療センター

診 療 日 日曜日・祝日
 診 療 科 目 内科、小児科、外科
 診 療 時 間 19:00~23:00
 所 在 地 黒部市消防署向側
 ☎54-0731



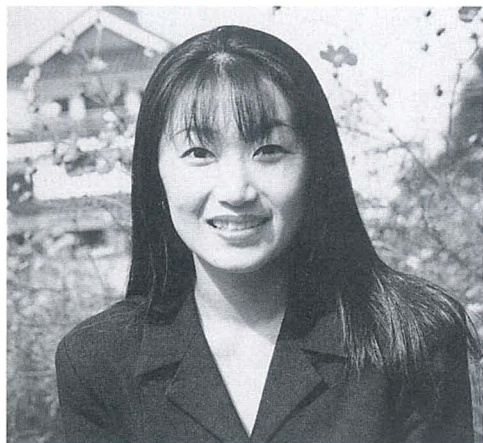
日 医院名及び電話番号

休 日 当 番 医	3(金)	宝 田 医 院 ☎74-2288	田 中 博 歯 科 医 院 ☎74-1633
	5(日)	加 瀬 医 院 ☎74-0339	新・宝田クリニック ☎72-0078
	12(日)	あ わ の 医 院 ☎74-0588	竹 島 歯 科 医 院 ☎74-1588
	19(日)	新・宝田クリニック ☎72-0078	塩 見 歯 科 医 院 ☎74-1350
	23(木)	米 沢 医 院 ☎72-0039	田 原 歯 科 医 院 ☎74-0231
	26(日)	坂 本 病 院 ☎72-5555	西 島 歯 科 医 院 ☎72-4848

文・町保健婦

(次号につづく)

や人工透析、脳梗塞、神経障害など)に苦しむこと……。どんな病気も、早期発見・早期治療が大原則。血糖の滞り状態をいち早く発見し、スムーズな流れになるように、食事を制限したり、運動によって流れをよくしたりの工夫が大事になります。



さわやか
トーク
TALK 藤井昌子さん
(入 膳)

'95ミス湧水に選ばれた昌子さんは、昭和50年2月18日生まれ。今年の春、富山市の短大を卒業して、舟見寿楽苑に就職。寮母としてお年寄りの介護に当たっています。「最初のころは戸惑いもありましたが、ようやく仕事に慣れました。高齢化社会の中で、自分の仕事に誇りが持てるようがんばりたいですね」と、笑顔で話します。

いま一番楽しいことは何ですか——

友達とショッピングに行くこと。今年の冬にはスノーボードを始めるつもりで、今から楽しみにしています。

理想のタイプの男性は——

優しくて、男らしい人。

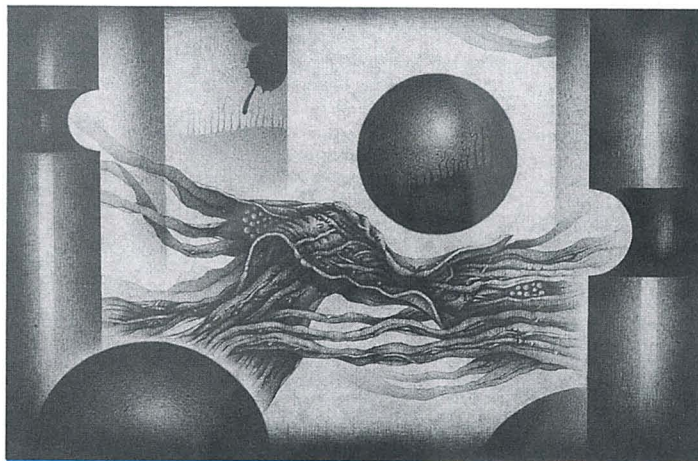
この町をどう思いますか——

自然がいっぱいあって、住みやすい町だと思います。自分なりに自然を満喫できる素敵な場所を探し、ミスの仕事を通して、多くの人に紹介したいと思います。

美術 象徴的に描かれた
「愛の風景」

鉛筆で緻密に描き込まれた、モノクロの世界。細かな線を織物のように塗り重ねていくことで、線は面になり、濃淡は空気をも感じさせる。その明暗の中に象徴的に描かれた「愛の風景」。魂のよくな球体や金属質のくびれた柱。うねりながら絡み合う木の根のような木質は、両端の柱をもだえながら結び付けようとしているかのようだ。過密な黒い線表現は、一見すると重苦しい感じを与えるが、逆に透き通るような空気さえ感じさせる。

文・町学芸員 長縄 宣



頭川政始作「愛の風景 4」

鉛筆細密画 26×39.5cm

(町所蔵作品から)

Y. Masaharu Japan

人のうごき 平成7年9月末日現在

●人口	29,505人	[-37] [-111]
●男	14,156人	[-20] [-32]
●女	15,349人	[-17] [-79]
●世帯数	8,004戸	[-5] [+29]

()内 上段は前月比 下段は前年同月比

編集室

▼今回取材でおじゃました福野町。夜高祭りでも有名です。祭り一色に町全体が染まり、住民が燃え上がる。伝統文化に培われた町民性が、スキヤキ・ミーツ・ザ・ワールドという住民参加の大イベントを成功させたのかもしれない。▼「見れば分かるじゃない、聴けば分かるじゃない、という鑑賞型の文化ホールの事業は限界にきている。だからアーティストと町民とが等身大の交流をし、感動を共有できる環境をつくってきた」というヘリオスの米田さん。スキヤキを仕掛けた人間に感心し、その投げ掛けに応えた町の仲間にも感動します▼コスモホールは来年10歳の誕生日を迎えます。来年の誕生日には、何をしてお祝いしましょうか。みんな考えて、動いて、ついでに楽しみましょうよ。(梅)